

# 第56回生命科学先端研究センター 学術セミナー

日時：平成22年4月14日（水）午後6時から

場所：杉谷キャンパス医薬研究棟3階 第1ゼミナール室

講師：松本英樹 先生

（福井大学高エネルギー医学研究センター）

演題：「生体の放射線応答機構の鍵を握る一酸化窒素  
（NO）ーバイスタンダー応答/適応応答の機構  
解明からイノベーション創出ー」

## 内容

低線量放射線に対するリスクは、しきい値なしの直線仮説を用いて高線量放射線曝露によって得られたデータからの外挿によって評価されている。しかしながら、この25年間に、生物は、低線量放射線に対して高線量放射線に対する応答とは異なった応答をするという知見が蓄積され、このモデルの妥当性には議論の余地がある。つまり、放射線生物学における古典的な「標的説」では説明できない「非標的現象」に関する知見が蓄積されてきている。演者らは、非標的現象の中でも「バイスタンダー応答」および「適応応答」に関心を持ち、それらのしくみを明らかにしてきた。演者らの研究成果の一端を紹介する。

※本セミナーは、大学院医学薬学教育部の単位認定の対象となります。  
多数の教職員・学生の来聴を歓迎します。

## ◎問い合わせ先

近藤 隆（大学院医学薬学研究部教授）

電話：076-434-7265

メール：[kondot@med.u-toyama.ac.jp](mailto:kondot@med.u-toyama.ac.jp)